

7月17・18日の2日間、天体観測実習を実施しました。
今回のターゲットは太陽系の惑星です。

7月17日(火) 中学生対象

少し雲が多かったけど、観測をスタートしました。



安全に観測するための注意事項を聞いた後、
望遠鏡の操作方法を習いました。

最初のターゲットは月です。



月を観ていたら雲が退いてくれて右手に金星が現れました。

このあと、望遠鏡を金星のほうに向けて観測しました。
肉眼では他の星と同じように見えた金星も、望遠鏡で見ると、月と同じように欠けていることが分かりました。



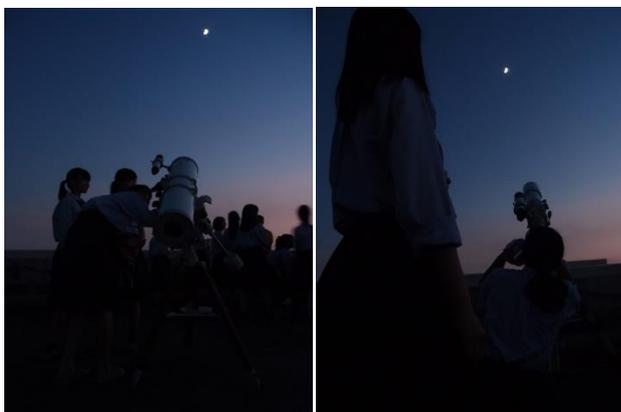
木星と木星の衛星
も観測できました。

18日(水) 高校生対象

絶好の観測日和になりました。



まずは前日同様、安全に観測するための講義から。



月を練習台に望遠鏡を操作してみました。



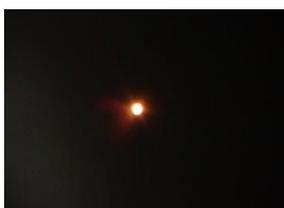
今日も月がきれいです。

お天気が良かったので、一日目には観測できなかった土星もきれいに観れました。



木星の縞模様と衛星を引き連れた木星

土星のリングを観たときには本当に興奮しました。



一旦地学室に入ってプラネタリウムを鑑賞しました。
再び外に戻ると、火星が赤い光を放っていました。

次回は、オリオン大星雲とプレアデス星雲などの冬の星空を観測
します。楽しみでワクワクします。